

環境調査、イベント出展

- 1 自治体名： 富山県
- 2 発表者名： 板川 努 (Tutomu ITAGAWA)
(富山県立魚津工業高等学校 環境科学部)
- 3 活動名： i 大気汚染調査
ii 河川水質調査
iii 廃油リサイクル石けんづくり
- 4 活動期間： 通年
- 5 活動場所： i 富山県各地の道路沿い
ii 魚津市内の3河川
iii 県内各種環境イベント
- 6 活動人数： 15名程度
- 7 活動をはじめた経緯：
環境科学部の活動の一環としてはじめた。

8 発表要旨：

環境科学部は、主に3つの活動を行っている。今回の発表では、それらの紹介を行う。

- i ザルツマン試薬を用いた、大気中の窒素酸化物濃度の測定を毎週1回行っている。
部員がそれぞれの帰路、地域の要所に、窒素酸化物を吸着する薬品をしみこませたろ紙を入れたフィルムケースを設置し、一昼夜後回収してザルツマン試薬で発色させ、吸光光度計で計測し、窒素酸化物濃度を出すものである。
- ii 水質チェッカー・パックテストを用いた、水中の物質の測定を行っている。
本校のある魚津市内の3河川、片貝川・鴨川・角川へ順番に従って水質調査に向かい、水中のリンやアンモニウム、pHなど、各種項目を計測している。
- iii 「アースデイとやま」「魚津市環境フェスティバル」「とやま環境フェア」など、県内の環境イベントに出展し、『ペットボトルを利用した廃油リサイクル石けんづくり』の体験ブースを設置し、来訪者にその場で廃油石けんを作ってもらった。(写真)

